

「JAL Times3月号」では、皆様に安心してご渡航頂くためのサービス、ならびに空港・機内での感染拡大防止対策の最新状況についてご紹介いたします。ぜひ安心して快適なJAL便のご利用をご検討ください。

国内線ご利用の
お客さま

JAL国内線PCR検査サービスがスタートいたします

このたび新たに、JAL国内線ご利用のお客さまへご搭乗7日前までのお申込みにより特別価格（税込2,000円もしくは2,500マイル）で受けられる、PCR検査サービスを期間限定でご提供させていただきます。

<お申込みの流れ>

申込期限はご出発7日前まで

STEP1

航空券またはツアーをご購入



STEP2

専用サイトにて検査費用お支払い
(クレジットカード払い)



STEP3

必要情報入力

- ① 氏名など必要情報を入力
- ② 入力後、24時間程度で検査お申込みページURLとチケットコードがメールにて届く

<検査の流れ>

検査申込み

WEBにて申込み
(上記STEP3で届いた
URLからお入りください)

検体採取

唾液採取用キット到着後、
自宅で唾液採取

検査実施

唾液採取済みのキットを返送、
医療機関にて検査実施

結果通知

検査結果通知書を
メールにてお知らせ

- ◆対象のお客さま：JALマイレージバンク日本地区会員
- ◆対象便・運賃：JALグループ国内線全線・特典航空券含む国内線各運賃（一部団体型運賃を除く）
- ◆検査申込期間：2021年3月8日～2021年6月23日まで
- ◆搭乗期間：2021年3月15日～2021年6月30日まで
- ◆申込期限：ご出発の7日前まで*ご出発2日前までに検体が届いていない場合、出発前に検査結果を取得できない場合があります。
- ◆価格：税込2,000円もしくは2,500マイル

サービス詳細は右記URLをご確認ください。 www.jal.co.jp/jp/ja/dom/option/pcr/

国際線ご利用の
お客さま

新型コロナウイルス感染症サポート「JALコロナカバー」

JAL国際線ご利用のすべてのお客さまに、「JALコロナカバー」を期間限定でご提供させていただきます。

ポイント
1

24時間無休の医療・宿泊手配に関するご相談窓口をご用意いたします。(日本語対応)

ポイント
2

渡航先での新型コロナウイルス感染症陽性判定時にかかる費用をサポートいたします。
サポート内容(一例) ・医療費：対象期間あたり最大15万ユーロ（治療に関する病院費用を補償）

ポイント
3

上記のサービスは無償かつ事前申し込み不要でご提供いたします。

- ◆対象期間：2020年12月23日～2021年6月30日ご搭乗分
- ◆対象便：JAL国際線（JAL便名JAL運航に限りです）
- ◆有効期間：JAL国際線のご搭乗日から31日間有効

*ただしお客さまの居住国内の支援はございませんので、居住国に戻った時点で失効となります。

※補償を受けるには事前連絡が必要です。新型コロナウイルス感染が疑われる場合は必ずJALコロナカバーサポートにご相談ください。
(お客さまご自身で費用をお支払になった場合、後日これらの費用を申請いただくことはできません。)

サービス詳細は右記URLをご確認ください。 www.jal.co.jp/jp/ja/inter/jalcoronacover/index.html

JALの感染拡大防止への取り組み 第11弾

チェックイン

- ①お客さまが触れる機器の定期的な清掃・消毒
- ②カウンターには対面パーティションを設置
- ③ソーシャルディスタンス確保のためのアナウンスとポスターの掲示
- ④消毒液を設置
- ⑤地上係員はマスクを着用（一部フェイスガード併用）

保安検査

- ①サーモカメラによる検温（一部空港にて実施）
- ②消毒液を設置

ラウンジ

- ①お食事提供方法の変更
国内線ラウンジ：個包装でのサービスに限定
国際線ラウンジ：個食・個包装でのサービス、
係員による提供サービスに順次変更
- ②カウンター、客席間にパーティションの設置（一部空港にて実施）
- ③お食事エリアでの消毒拭き掃除・空間除菌
（噴霧器による空間除菌は羽田・那覇空港にて実施）
- ④お客さまどうしの間隔確保のため距離空けシールを設置

ご搭乗

- ①お客さまの人数を区切って機内のご案内

機内

- ①提供サービスの一部変更

国内線 ファーストクラス

- ・おしぼりを個包装の使い捨て紙おしぼりに変更
- ・お飲み物はディスプレイカップにてご提供
- ・お食事には原則として蓋を被せたまま、または個包装された状態でご提供

国内線 クラスJ および 普通席

- ・お飲み物のペーパーカップでのご提供
- ・ブランケットおよび枕の貸出しサービスを一時中止

- ②原則機内食は個包装化または蓋付きでご提供
- ③機内販売での現金のお取り扱いを休止
- ④トイレに手指消毒スプレー配備
- ⑤ビニール袋のご提供
- ⑥客室乗務員はマスク並びに手袋を着用
- ⑦清掃・除菌の定期的な実施、また、除菌シートを用意
- ⑧国際線機材は毎便、国内線機材は毎日夜間機内消毒の徹底
- ⑨機内の空気循環（換気）（機内の空気は概ね2～3分で入れ替わり、常に清潔な空気で保たれています）

降機

- ①お客さまどうしの間隔確保のため、降機時にアナウンス

手荷物返却場

- ①消毒液を設置
- ②カウンターにはパーティションを設置

海外空港での取り組み

感染拡大防止の取り組みは、JALが現在運航しているすべての海外空港でも実施しております。以下に一例をご紹介します。

■ 対面パーティションの設置



<シカゴ>



<パリ>



<マニラ>

■ 距離空けシールの設置



<ハノイ>



<台北(松山)>

■ 消毒液の設置



<シンガポール>



<フランクフルト>



<ロンドン>

ご帰国の際も安心なJAL便のご利用をご検討ください。

国内空港内の抗菌・抗ウイルス施工

出発カウンターの一部など、空港内のお客さまがお手を触れる箇所に抗菌・抗ウイルス施工を実施中です。安心してご利用ください。
対象空港：羽田、成田、新千歳、伊丹、福岡、那覇空港



抗菌・抗ウイルス加工済みを示す
SIAA認証シール

（羽田空港ファーストクラスカウンター）

国際線 全クラス

- ・おしぼりを個包装の使い捨て紙おしぼりに一時変更

国際線 ファーストクラス および ビジネスクラス

- ・雑誌の貸出しサービスを一時中止
- ・一部アラカルトメニューの提供中止・簡素化
- ・国際線ビジネスクラスの機内食提供方法変更
（お皿を差し替えるスタイルからトレイを中心としたサービスへ変更）

* 上記の取り組みは空港により実施状況が異なります。順次展開空港を拡大しております。

JAL Timesに記載されている感染拡大防止への取り組みは、JAL Webサイトにてご紹介しております。

実際の取り組みの様子などをご紹介した動画も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

URL：www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/flysafe/



JALグループでは皆さまのご意見を踏まえて、今後も感染防止に向けた取り組みを強化してまいります。